図書館 通信

豊かな時間を図書館で



画:長田 清(登別美術協会)

令和5年(2023年)

第508号(第42巻第6号)

月次

P I 読書感想画展のお知らせ・図書館施設のご案内

P2 行事と展示のお知らせ・図書館カレンダー

P3 事業報告とお知らせ

P4 コラム

P5 アーニス分館だより・おすすめ本

P6 新着図書案内

編集·発行 登別市立図書館

図書館WEBサイトQRコード



〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1 電話(0143)85-4324 FAX(0143)85-4325 E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

年長児の読書感想画展を開催します

市内幼稚園保育所の年長児による読書感想画展を本館と鷲別コミュニティーセンターで行います。 クレヨンや絵の具で描かれたにぎやかな感想画をぜひご覧ください。

期間 9月15日(金)~ 9月30日(土) *最終日は撤収の為午前中まで 場所 本館 | 階ロビー 登別地区・幌別地区の幼稚園・保育所の作品を展示 鷲別コミュニティセンター | 階ロビー 鷲別地区の幼稚園・保育所の作品を展示

2022年度鷲別コミュニティセンター展示風景



2022年度本館 | 階ロビー展示風景



図書館施設案内

| | 本館 | アーニス分館 | 鷲別配本所 | 登別配本所 | こぐま号 |
|------|----------------------|-------------------|-----------------------|---------------------------|------------------|
| 住所 | 中央町5-21-1 | 中央町4-11 | 鷲別町3-3-4 | 登別港町1-4-9 | 中央町5-21-1 |
| 電話 | 85-4324 | 81-2182 | 86-8823 | 平日 83-1131 土日祝 50-6602 | 85-4324 |
| 休館日 | 月曜·祝日·年末年始 毎月最終金曜 | 木曜·年末年始 毎月最終金曜 | 年末年始のみ | | 日曜·月曜 祝日·年末年始 |
| 開館時間 | 10:00~18:00 | 10:00~20:00 | 9:00~17:30 (昼休みあり) | 9:00~17:30 | 巡回表のとおり |

映画会

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

9/8(金)|5時 名画鑑賞会

「トロッコ」(邦画 116分)

- ◎芥川龍之介の小説がモチーフとなった感動作です。
- ※来月は「路地へ 中上健次の残したフィルム」(ドキュメンタリー)を上映します。

9/9(土)|5時 こども映画会

「ふるさと再生 日本の昔ばなし 夢を買った男 ほか」

- ◎みんなが良く知る昔ばなしのアニメを上映します。(約30分)
- ※来月は同じシリーズから「わらしべ長者」ほか3話を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館、②③図書館 | 階えほんのへや です。 入場無料、申込は不要です。

(1)デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)

日時 9月 2日(土) | 4時より ※毎月第|土曜日

②えほんのへやのおはなし会(絵本や紙芝居の読み聞かせ)

日時 9月 9日(土) 14時より ※毎月第2土曜日

③おはなしぽけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)

日時 9月30日(土) 13時30分より ※毎月第4土曜日、今月は祝日のため変則です



イベント・講座

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

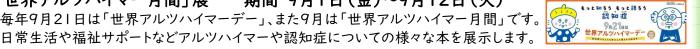
図書館講演会「堀田仁助-蝦夷地を測った津和野藩士-」 講師 島根地理学会会長 神 英雄 氏 江戸中期、本州と東蝦夷地を結ぶ『海の路』を拓いた堀田仁助。彼の生涯と天文学を駆使した海図、厚岸から松 前まで踏破・実測した沿岸図の作成記録などを紹介します。

日時 9月2日(土) 13:30-15:00 定員 30名(先着順·申込不要)

ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。どなたでもご覧いただけます。

「世界アルツハイマー月間」展 期間 9月1日(金)~9月12日(火) 毎年9月21日は「世界アルツハイマーデー」、また9月は「世界アルツハイマー月間」です。



図書館カレンダー 令和5年(2023年) 9月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|-------|---------|---|------------|----------------|--------------------------|
| | | | | | I | 2 講演会 デジタルお話会 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 <mark>おはなしかい</mark> |
| | 本館休館日 | | | 分館休館日 | 名画鑑賞会 | こども映画会 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 4 朗読会 | 15 | 16 |
| | 本館休館日 | | ブックスタート | 分館休館日 | | |
| 17 | 18 | 19 祝日振替 | 20 | 21 | 22 | 23 秋分の日 |
| | 本館休館日 | 本館休館日 | アーニス絵手紙 | 分館休館日 | | 本館休館日 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 図書整理日 | 30 |
| | 本館休館日 | | <mark>アーニス工作</mark> ライブラリースタート おはなしかい | 分館休館日 | 本館休館日 分館休館日 | <mark>おはなしぽけっと</mark> |

夏休み工作「ミニじどうはんばいきを作ろう!」を開催しました





7月29日(土)、恒例の夏休み工作が本館3階会議室 で開催しました。

今年は親子5組の方が参加され、「ミニじどうはんばいき」 を作成しました。色画用紙で作った自動販売機の箱のハン ドルを回すと、中からコロコロとジュースが出てくる楽しいし かけの「ミニじどうはんばいき」です。

色画用紙を線のとおりにはさみで切ったり、折り目をつけたりと皆さん手際よく作業をされていましたが、立体的にのりを貼り合わせる部分では苦戦している様子も見られました。パーツを組み立てたあとは自動販売機とジュースにシールやマスキングテープを使って飾り付けを行い、個性豊かな作品へと仕上げていました。

今年の工作会も熱気あふれる暑さの中、子供たちの真剣な眼差しと満足そうな笑顔を見ることができました。

登別・アイヌ風俗の観光絵葉書の展示

登別市立図書館で所蔵している登別や登別温泉やアイヌ風俗について描かれた観光絵葉書を本館 I 階ガラスケース内で展示しています。

登別·登別温泉の絵葉書は昭和30年代に登別旅行をされた方より寄贈頂いたものです。

登別の歴史がわかる貴重な資料です。ぜひご覧ください。

場所 本館 | 階ロビー ガラスケース内



週刊ダイヤモンド 受入れ開始のお知らせ

「週刊ダイヤモンド」の受け入れを2023年7月29日号より本館にて開始しました。 週刊ダイヤモンドは働く人へ直接仕事に役立つ情報を提供する、経済・金融情報を中 心としたビジネス雑誌です。ぜひご利用下さい。

*「週刊朝日」は2023年6月9日号をもって休刊となったため、本館での受け入れは終了しました。バックナンバーの保存期間は | 年間です。ご希望の方は職員までお申し込み下さい。



職員コラム

工作にいそしむ

図書館児童室に無くてはならないものの一つに「工作」があります。

夏休みや冬休みに子どもたちと一緒に行う工作では、大人なら何でもない作業が子どもの小さな手には難しかったり、かと言って簡単すぎてもやり甲斐が生まれなかったり、難易度の見極めにはいつも頭を悩ませますが、それでも子どもたちと一緒に何かを作る時間というのは本当に楽しいひとときになっています。

それから職員が折り紙や切り紙を使って館内装飾を行う工作では、図書館のいろいろな場所に 手作りの飾りや備品を置いています。例えば IF 児童室で使っているブックスタンドは、 ダンボールなどで作ったものなので本を傷めることがなく、とても軽いのに頑丈に出来ていて 図鑑などの厚い本や大型の絵本も支えられるようになっています。

安価で済ませるために何とかして手作りで誤魔化している訳ではありません(多分)。

工作に勤しむ中でも、「折り紙」というものは凄いものだなーと常々思ってしまいます。 何の変哲もない色付きの紙を工夫して折っていくだけで、鶴になり亀になり、お花にも飛行機にも なりますし、ライオンにだってペンギンにだってなれちゃうのです。

折り紙は日本の伝統文化であり大昔からの折り方レシピもたくさんありますが、やっぱりとても 奥が深いです。図書整理の合間に工作をすることも仕事の一環として日々取り組んでおりますが、 それでも折り紙を折っている私の姿は、たぶん他の方から見ると仕事もしないで折り紙で遊んで いる残念な大人にしか見えないかも知れません。しかし私自身は真剣そのものです。

いかに簡単にそれらしく立体的に見えるか、いかに館内を綺麗に飾れるか、工作のときに子どもたちに喜んでもらえるものを作れるか、目を血走らせながら折り紙に勤しんでいる訳なのです。 決して妥協は許されません。ですから私が仕事中に折り紙で可愛いクマさんやウサギちゃんやパンダさんを作っていたとしても、どうかあたたかい目で見守っていてください。

性能の良いカラープリンターを使えば鮮やかな色で印刷して装飾はできるかも知れませんが、 手で作り上げたものならではの色合いや豊かな装飾は、また違った鮮やかさと温かみがあると思っています。

夏休み・冬休みには年中さんから小学生まで参加できる工作を児童室では毎年開催しています。 親子でぜひ参加してみて下さい。

それから少しお時間のある時は館内の装飾も眺めてみてくださいね。

2022年の夏展示の様子です





毎月第1土曜日に開催!

お知らせ

デジタル分館おはなし会

日時 9月2日(土) 14時~(30分ほど)

場所 アーニス分館 閲覧室

今月は**『まんまるおつきさまのひ**』など。 大きなスクリーンで迫力ある映像を お楽しみください。

季節のおはなし会

日時 9月10日(日) 14時~(30分ほど)

場所 アーニス分館 閲覧室

紙芝居や大型絵本などのよみきかせとゲー

ムでお楽しみください。 💦



5名募集!

クラフトバンドで作ってみよう! お花のチャーム

日時 9月27日(水) 14時~1時間程度

場所 アーニス分館 閲覧室

申込はアーニス分館まで!! 受付開始 9月1日(金)10時~

定員となり次第締め切りです。

イベントのご報告

7月26日(水)の「夏休みのお楽しみ会」には、60人を超える皆様にご参加いただきまして、ありがとうございました。 大変暑い日でしたが、おはなし会では5つのおはなしをたっぷり聞いていただき、的当てや風船バスケや輪投げ、ひよこつりなどゲームに白熱する姿も見られ、バルーンアートも大好評でした。

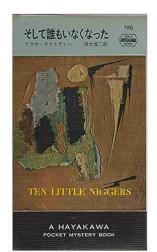


私のおすすめ本

一般書担当:みどりのくるま

「そして誰もいなくなった」

アガサ・クリスティー/著 清水 俊二/訳 早川書房/発行



孤島に招かれた様々な経歴の十人の男女。だが招いたはずの主人の姿はどこにもない。夕 食の席で住人の秘められた犯罪の過去が明らかになり、館に残された童謡の歌詞通りに 一人ずつ殺されていく。そして…。

「きっと本をたくさん読んでいるんだね。」図書館で働いていると、よく言われる言葉です。 勿論沢山読んでいる図書館職員もいると思いますが、広くいろいろなジャンルを読むというより、好きな作家の本を残さず全て読むタイプの読書傾向の私は「はい、読んでいます!」と、 はっきり言いきれずついごにょごにょと濁した返事をすることが多いです。 これではダメだ! と名作といわれる作品を積極的に読み始めた中でミステリーといえばこれだろうと思い、まず手に取ったのがこの一冊です。

クローズドサークル (外界と隔てた状況) に見立て殺人事件、張り巡らされる伏線にどん でん返し!ミステリーの王道がこれでもかと詰め込まれているのに読みやすく最後まで一気

に読んでしまいました。ミステリーの最高傑作の呼び名に間違いなし! 1939 年に発表された作品ですが今更と思わず未読の方、昔読んだ方、何度も読んだ方、すべてのミステリー好きにおすすめします。

*タイトル以外の知識が全くないまま第 16 章まで読み「え!どういうこと!?」と一度本を閉じて何が起きたか考えてみましたが、 私の予想は全く見当違いでした。 みなさんご存じだと思いますが改めて…アガサ・クリスティーって凄い!

新着図書案内 令和5年9月 No.1 ●印は今評判の本です。 予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。 要 考 単 タ 要 考 考 オール・オームページでも受け付けています。

| 書名 | 著 者 | 書名 | 著 者 |
|---|------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| O 総記 | | 13歳からのMBA | 中川 功一 |
| ● 山の本棚 | 池内 紀 | ● ザイム真理教 それは信者8000万人の巨大カルト | 森永 卓郎 |
| ● 明治大正昭和化け込み婦人記者奮闘記 | 平山 亜佐子 | 親の家を売る。 | 永峰 英太郎 |
| ブックオフから考える「なんとなく」 から生まれた文化のインフラ | 谷頭 和希 | 「選択的シングル」の時代 | エルヤキム・ キスレフ |
| ChatGPTの衝撃 AIが教えるAIの使い方 | 矢内 東紀 | 「死にたい」と言われたら 自殺の心理学 | 末木 新 |
| 1 哲学·宗教 | | 発達障害の人が自己実現力をつける本 | 高山 恵子監修 |
| 中世哲学入門 | 山内 志朗 | じつは裁判所ってこんな 所なんです! PART2 | 中村 圭一 |
| 神さまと神はどう違うのか? | 上枝 美典 | 大人のギフテッド 高知能なのになぜ生きづらいのか? | ジャンヌ・シオー =ファクシャン |
| 扉をひらく哲学 | 中島 隆博ほか | ● ニホンという病 | 養老 孟司 名越 康文 |
| 能力はどのように遺伝するのか 「生まれつき」と「努力」のあいだ | 安藤 寿康 | アジアを生きる | 姜 尚中 |
| 脳がゾクゾクする不思議 | 仲谷 正史ほか | 敵対的買収とアクティビスト | 太田 洋 |
| ● 親といるとなぜか苦しい | リンジー・C. ギブソン | 人気No. 1にダマされないための本 | 小林 直樹 |
| 2 歴史・地理 | | 仕事に行ってきますプラス 2 わたしのおべんとう | 季刊『コトノネ』 編集部 |
| マルタ騎士団 知られざる領土なき独立国 | 武田 秀太郎 | 機能不全家庭で死にかけた 私が生還するまで | 吉川 ばんび |
| メキシコ古代都市の謎 テオティワカンを掘る | 杉山 三郎 | ● 自民党の統一教会汚染 2 山上徹也からの伝言 | 鈴木 エイト |
| DIOR by Dior クリスチャン・ディオール自叙伝 | クリスチャン・ ディオール | 僕の仕事は、世界を平和にすること。 | 川崎 哲 |
| エピタフ 幻の島、ユルリの光跡 | 岡田 敦 | 安倍晋三実録 | 岩田 明子 |
| るるぶ群馬 草津 伊香保 みなかみ'24 | JTB パブリッシング | お墓の疑問?解決事典 | 吉川 美津子監修 |
| バルト三国のキッチンから | 佐々木 敬子 | 終わらない戦後 フィリピン残留 日本人が見つめた太平洋戦争 | 船尾 修 |
| 一九世紀後半における国際関係の変容と国境の形成 琉球・樺太・千島・「竹島」・小笠原 | 麓 慎一 | 「集団の思い込み」を打ち砕く技術 | トッド・ローズ |
| 北海道旅事典 | 昭文社 | 名画のコスチューム | 内村 理奈 |
| ● 地図で楽しむ本当にすごい北海道 | 都道府県研究会 | 国語の時間 新版 | 松井 大助 漆原 次郎 |
| みんなの温泉天国 北海道編 | 佐々木 清人 | 世界の街角グルメ | パイインター ナショナル |
| エルサレムの歴史と文化 | 浅野 和生 | 迷わない新NISA投資術 | 菱田 雅生 |
| 沈黙の勇者たち ユダヤ人を救ったドイツ市民の戦い | 岡 典子 | ゆかしなもんの'80s ガーリーカルチャーガイド | ゆかしなもん |
| わが忘れえぬ人びと 縄文の鬼、都の妖怪に会いに行く | 山折 哲雄 | 差別の教室 | 藤原 章生 |
| 吉田類の愛する低山30 | 吉田 類 | 思考停止という病理 | 榎本 博明 |
| 図説英国クイーンとプリンセス | Cha Tea紅茶教室 | 失礼な一言 | 石原 壮一郎 |
| ピッツァ職人 | 井川 直子 | 4 自然科学·医学 | |
| 3 政治・経済・社会・教 | 育 | ● 食欲人 | デイヴィッド・ローベンハイマー スティーブン・J・シンプソン |
| 客観性の落とし穴 | 村上 靖彦 | シニアの脳トレーニングバラエティ44 | 脳トレーニング 研究会 |
| 所有とは何か | 岸 政彦 梶谷 懐 | 「腐る」というすごい科学 | 齋藤 勝裕 |
| イチからわかるアイヌ先住権 | ラポロアイヌ ネイション | 日本で会えるペンギン全12種 パーフェクトBOOK | 木村 悦子 |

新 着 図 書 案 内 令和5年9月 №.2

●印は今評判の本です。 予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

| 書名 | 著者 | 書名 | 著者 |
|---|--------------------|---|----------------|
| 絵と図でよくわかる心の病 | ニュートン編集部 | さっと!つるっと!夏麺 暑さに負けない!厳選80麺 | 重信 初江 |
| その不調・痛み、反り腰が原因です! | 小林 篤史 | はじめてのゆかたの着付けと かわいい帯結び | 大竹 恵理子 |
| 最高の食べ方がわかる!血管・血流の強化書 専門医が教える47の金言 | 杉岡 充爾監修 | 6 産業・商業 | |
| ファーブル昆虫記誰も知らなかった 楽しみ方 | 海野 和男 | ● 寝台特急「北斗星」「トワイライトエクスプレス」の記憶 本州と北海道を結んだ豪華寝台列車 | 植村 誠 |
| 口の強化書 | 照山 裕子 | ● いのちのガーデン北の森で暮らす車椅子のガーデナー | 山崎 亮子 |
| 70代でも元気に歩けるゆる ウォーキングのコツ | 保坂 隆 | ゲーセン戦記 | 池田 稔 |
| モンスーンの世界 | 安成 哲三 | 体罰ゼロのポチパパ流犬のしつけ大全 お困り行動解決編 | 北村 紋義 |
| ● 老いてもいい、病んでもいい | 香山 リカ | 女性こそ活躍できる! 不動産売買の世界 | 白木 淳巳 |
| 長生き足腰のつくり方 | 渡會 公治 | ● うちの犬が認知症になりまして ますます愛おしくなる介護のはなし | 今西 乃子 |
| 13歳から考えるハンセン病問題 | 江連 恭弘監修 佐久間 建監修 | 樹盗 森は誰のものか | リンジー・ ブルゴン |
| 思い出せない脳 | 澤田 誠 | はじめての苔インテリア | 石河 英作 |
| クスリごはん食薬スープ | 大久保 愛監修 | 旅の作法 旅の成功に障害や年齢は関係ない | 高萩 徳宗 |
| 5 技術・工業・家事 | | 7 芸術・スポーツ | |
| まいにちにんにくレシピ | 永山 久夫監修 | ● 世界で最後の花 絵のついた寓話 | ジェームズ・ サーバー |
| 命を守るバイク術 | 近田 茂 | 異国の夢二 | ひろた まさき |
| 筆記具 14人の手書き・手描き・インクの楽しみ ×カラフル筆記具100×基礎知識 | 暮らしの図鑑 編集部 | ● 師匠はつらいよ 藤井聡太のいる日常 | 杉本 昌隆 |
| 野菜たっぷり!夫婦ふたりの <u>簡単大人ごはん</u> | 井上 かなえ | ジュリーがいた 沢田研二、56年の光芒 | 島崎 今日子 |
| ドローン超入門 | 榎本 幸太郎 | 謎解き力養成大全 | 原島 広至 |
| ● 料理研究家・小林まさみ リアルなご はん作りに役立つ、傑作レシピ選 | オレンジページ | 面白いほどわかる!オペラ入門 | 神木 勇介 |
| ● いつもと違う野菜の食べ方 | 小田 真規子 | 必ずうまくなる水泳基本と練習法 | 不破 央 |
| ● キレイはこれでつくれます | MEGUMI | 表装ものがたり 書画を彩る名脇役を知る | 濱村 繭衣子 |
| 献立もラクラク炊飯器に おまかせおかず | 新谷 友里江 | ● メメンとモリ | ヨシタケ シンスケ |
| 持続可能な発展の話 「みんなのもの」の経済学 | 宮永 健太郎 | おうちにある材料で脳活性! 広告チラシで何つくる? | ブティック社 |
| 最新図解船の科学 | 池田 良穂 | 鶴の折り紙総集編 復刻版 | |
| 皮革とブランド | 西村 祐子 | ミュージック・ヒストリオグラフィー | 松本 直美 |
| ニチレイフーズの広報さんに教わる 食材の冷凍、これが正解です! | ニチレイフーズ 監修 | 紙バンドで作る花結びのかごバッグ | アップルミンツ |
| 宇宙一ずぼら150円めし | だれウマ | 8 言語 | |
| 今日からはじめる おさいほうのキホン | 越膳 夕香監修 | ことばの白地図を歩く <u>翻訳と魔法のあいだ</u> | 奈倉 有里 |
| 農家が教えるいもづくし | 農文協 | 文章作法事典 | 中村 明 |
| 給排水・衛生設備が一番わかる | 渋田 雄一 | 913 日本の小説 | |
| | 稲垣 えみ子 | ● レーエンデ国物語 | 多崎 礼 |
| ● 北海道菜園レシピ | 範國 有紀 | 刑事何森 逃走の行先 | 丸山 正樹 |
| メシ通レシピ | 『メシ通』 編集部監修 | ● フォトミステリー | 道尾 秀介 |

新 着 図 書 案 内 令和5年9月 №3

広報のぼりべつでも新着図書の紹介をしています。

| 書 名 | 著 者 | 書 名 | 著 者 |
|---------------------------------|--------|---|-----------------------------|
| 913 日本の小説 | | しおかぜ市一家殺害事件 あるいは迷宮牢の殺人 | 早坂 吝 |
| ブラックバード Douglas A-26 Invader | 安東 能明 | 剣神 水を斬る(神夢想流林崎甚助 6) | 岩室 忍 |
| 恋する殺人者 | 倉知 淳 | ブラックバースデイ | 麻加 朋 |
| ● 日暮れのあと | 小池 真理子 | 王の家 | 江上 剛 |
| 勘定侍柳生真剣勝負 7 旅路 | 上田 秀人 | 環境省武装機動隊EDRA | 斉藤 詠一 |
| 激突(聖挙伝説 3) | 今野 敏 | 彼女が言わなかったすべてのこと | 桜庭 一樹 |
| ● 猪牙の娘(柳橋の桜 1) | 佐伯 泰英 | 時を追う者 | 佐々木 譲 |
| 黄金比の縁 | 石田 夏穂 | 投身 | 白石 一文 |
| 君の六月は凍る | 王谷 晶 | ● 噴怨鬼 | 高橋 克彦 |
| ● デモクラシー | 堂場 瞬一 | ● 空想の海 | 深緑 野分 |
| 歩く亡者 怪民研に於ける記録と推理 | 三津田 信三 | まいまいつぶろ | 村木 嵐著 |
| 運び屋円十郎 | 三本 雅彦 | ● かっかどるどるどぅ | 若竹 千佐子 |
| 懲役病棟 | 垣谷 美雨 | 妖異幻怪 陰陽師・安倍晴明トリビュート | 夢枕 獏ほか |
| 刑事ダ・ヴィンチ | 加藤 実秋 | 9 その他の文学 | |
| ● 鈍色幻視行 | 恩田 陸 | 桃を煮るひと | くどう れいん |
| 家康の選択 小牧・長久手 | 鈴木 輝一郎 | 気がつけば生保レディで地獄みた。 もしくは 性的マイノリティの極私的物語 | 忍足 みかん |
| ● 雫の街 家裁調査官・庵原かのん | 乃南 アサ | いまだ人生を語らず | 四方田 犬彦 |
| そこまでして覚えるような コトバだっただろうか? | 松波 太郎 | 野の果て 自選随筆集 | 志村 ふくみ |
| 息 | 小池 水音 | パール・バックと日本 | 佐川 陽子 |
| ● 隠居おてだま | 西條 奈加 | 僕はいかに逆境をのり越え 世界一翻訳された作家になったのか | シドニー・ シェルダン |
| 時々、慈父になる。 | 島田 雅彦 | ポーランドの人 | J. M. クッツェー |
| ● 墨のゆらめき | 三浦 しをん | キヴォーキアン先生、あなたに 神のお恵みを | カート・ ヴォネガット |
| ● ひむろ飛脚 | 山本 一力 | 嘘つきのための辞書 | エリー・ ウィリアムズ |
| 蝶の墓標 | 弥生 小夜子 | ● 小説家としての生き方100箇条 | 吉本 ばなな |
| その謎を解いてはいけない | 大滝 瓶太 | おれに聞くの? 異端文学者による人生相談 | 山下 澄人 |
| ● おかげで、死ぬのが楽しみになった | 遠未 真幸 | 荻生徂徠全詩 2 | 荻生 徂徠 |
| 黒蝶貝のピアス | 砂村 かいり | オレンジ色の世界 | カレン・ラッセル |
| 怪物 | 坂元 裕二 | 千葉からほとんど出ない引きこもりの俺が、一度も海外に行ったことがないままルーマニア語の小説家になった話 | 済東 鉄腸 |
| ● 物語の種 | 有川 ひろ | 吹雪 | ウラジーミル・ ソローキン スティーヴン・ |
| 愛されてんだと自覚しな | 河野 裕 | ● 異能機関 上·下 | キング |
| チャンバラ | 佐藤 賢一 | ● シルバー川柳 長生き上手編 | みやぎ シルバーネット |
| 江ノ島奇譚 | 高田 崇史 | 居心地のいい場所へ(随筆集あなたの暮らしを教えてください 3) | 暮しの手帖編集部 |
| ロジカ・ドラマチカ | 古野 まほろ | 美味しいと懐かしい(随筆集あなたの暮 らしを教えてください 4) | 付しい 一門 神光司 |